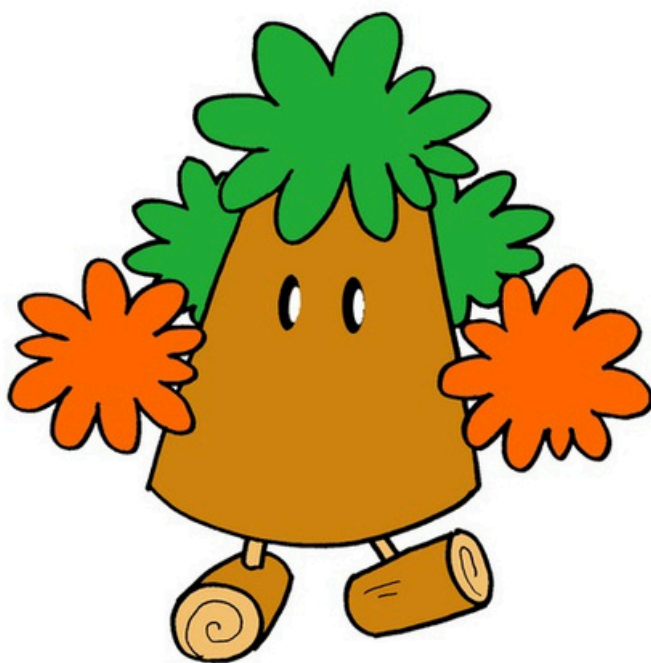


# がっこうせいかつの てびき



しょうがくぶ  
小学部

＜<sup>こうくん</sup>校訓＞

あかるく なかよく たくましく



みと いいとみ とくべつしえんがっこうの めざす  
じどうぞう

すすんであいさつをする子<sup>こ</sup>



ともだちときょうりよくして  
かつどうする子<sup>こ</sup>



じぶんのちからをしんじ  
ちょうせんする子<sup>こ</sup>



＜よりよいがっこうせいかつをおくるために＞  
○がっこうで すすす ルールについてかくにんしましょう。

## 1 あいさつ

- (1) げんきに あいさつをしましょう。
- (2) あさ がっこうにきたら「おはようございます」  
10:00ごろから「こんにちは」にしましょう。
- (3) 「ありがとう」「ごめんね」を すなおにつたえましょう。



## 2 ともだちかんけい

- (1) ともだちの よいところを たいせつにして きょうりよくして  
たのしい がっこうせいかつを おくれるようにしましょう。
- (2) あいてのことを おもいやりながら やさしいことばを つかいましょう。

## 3 なやみ・そうだん

- (1) なやみや しんぱいなことがあるときには せんせいに はなしましょう。  
いっしょに かんがえていきましょう。

## 4 校こう内のルールについて

- (1) ろうかは はしらず あるきましょう。
- (2) ろうかは 「みぎがわ」を あるきましょう。

「みぎがわ」をあるいていれば  
すれちがうときに ぶつかりません。



- (3) ろうかできけんなところ

①こうさてん ②ドアのちかく ⇒ よくみてから あるきだしましょう。

- (4) かいだんも 「みぎがわ」を あるきましょう。

すれちがうときは おりるひとに ゆずってあげましょう。

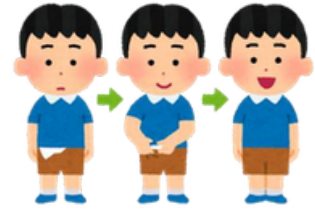


<みだしなみのきほん>

○せいけつかんがあるみだしなみをこころがけましょう。

1 ふくそうについて

- (1) ぬいだり きたり しやすいふくにしましょう。
- (2) かつどうしやすい ふくにしましょう。
- (3) したぎが でないように いれましょう。
- (4) きがえたら かがみで かくにんしましょう。  
おうちの ひとに かくにんして もらいましょう。
- (5) きおんや たいちょうにあわせて ふくを ぬいだりきたりして ちょうせいしましょう。



2 くつについて

- (1) うんどうしやすく ぬいだり はいたりが しやすいものにしましょう。  
(そとぐつ・うわばき)

3 かみがたについて

- (1) せいけつかんの ある かみがたにしましょう。
- (2) あさ かがみを みて ねぐせや かおの よごれがないか かくにんしましょう。
- (3) せいはいつりょうの しょうは ねぐせを なおすていどにしましょう。
- (4) かみのけが ながくて じゅぎょうに えいきょうがあるばあいは かみを たばねたり とめたりしましょう。しょうする ゴムや ヘアピンは くらなど、 はででは ないものにしましょう。
- (5) だっしょく せんぱつ パーマは しないように しましょう。



4 せいけつについて

- (1) まいにち はみがきをしましょう。
- (2) つめ みみなどは まいにちかくにんし きれいにしましょう。  
※つめは きちんときっていないと ケガにつながります。



5 そのた

- (1) がっこうでの かつどうに ひつようがないものは みにつけないように しましょう。

<もちものについて>

○がっこうせいかつに ひつようがないものは もってこないように  
しましょう。

○がっこうへ もっていってもよいか まよったときには せんせいに  
そうだんしましょう。

○もちものには なまえを かきましょう。

1 ぶんぼうぐについて

(1) ひつようなものについては がっこうから れんらくがあります。

(2) はさみは たんにんの せんせいが かんりをします。



2 カバンについて

(1) にもつが いれやすくてもちやすいものにしましょう。



3 キーホルダーについて

(1) なくすところまるもの あたってケガをするようなものは つけないように  
しましょう。

(2) たくさんつけないようにしましょう。(1つまで)



## <スマートフォン・タブレットについて>

○スマートフォンや タブレットの トラブルが おおくなっています。  
つかいかたについてのルールを おうちのひとと いっしょに かんがえて  
まもりましょう。ルールのなかで ただしく つかいましょう。

## ★スマートフォン・タブレットなどのトラブルについて★

### 【やくそく・マナー・じかんをまもろう】



- よるおそくまで つかっていると ねるじかんが みじかくなって たいちょうをくずすことにもつながります。
- たくさん つかいすぎると いつもスマートフォンや タブレットのことがきになってしまい ほかのことが できなくなります。
- メッセージの やりとりをするときは なんどもメッセージをおくったりあさはやいじかんや よるおそいじかんに おくったりするのは やめましょう。
- あいてを きずつけるような メッセージは やめましょう。
- しらない ひととのやりとりや インターネットでしりあった ひととあうのは ぜったいにやめましょう。

### 【フィルタリングについて】

フィルタリングは インターネットの きけんから まもってくれるものです。  
おうちの ひとに せっていしてもらい フィルタリングしてあるスマートフォンや  
タブレットを つかいましょう。

もんぶかがくしょう

文部科学省が つくった インターネットについての どうががあります。  
どうがを みて きけんなことや ただしいつかいかたを まなびましょう。

もんぶかがくしょう じょうほう

※「文部科学省 情報モラル」でけんさくしてください。

<スクールバスについて>

○あんぜんに とうげこうするために ルールを まもりましょう。

1 バスに のっているあいだは シートベルトを しめましょう。

2 バスのなかでは、きちんとせきにすわりましょう。

(1) であるいたりすると ころんで ケガをしてしまいます。

とてもあぶないので、やめましょう。

3 バスの なかでは しずかにしましょう。

(1) スクールバスは みんなの バスです。しずかにのりましょう。

(2) しずかにのると みんなが きもちよくのることが できます。

4 のるまえにトイレにいきましょう。

5 ほどうや おうだんほどうは あるきましょう。

(1) ともだちと ぶつかったり すべったりすると ケガをしてしまうので  
あるきましょう。



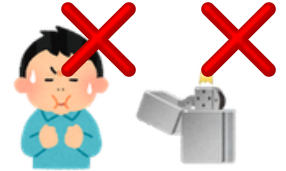
<きけんなあそびについて>

○きけんな ばしょには ちかづかないようにしましょう。

1 『いのち』にかかわるきけんなあそびはぜったいにしない！

(1) とびこみ いきとめ ひあそびなどはしません。

(2) はなびは おうちのひとと いっしょにおこないましょう。



2 きけんなばしょではあそばない！

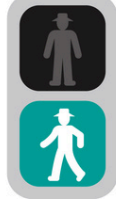
(1) どうろ ふみきり いけ かわ めま のうぎょうようすいろでは あそびません。

(2) いえの まわりの きけんなばしょを おうちのひとと かくにんしましょう。

# <交通安全について>

## 1 ほこうしゃしんごうについて

(1) しんごうを まもって あんぜんに あるきましょう。



あか  
赤【とまれ】  
あお  
青になるまでまつ

あお  
青【すすむことができる】  
さゆう  
左右を かくにんしてわたりましょう。  
くるま  
まがってくる 車が  
くるかもしれません。

てんめつ【とまれ】

○わたるまえに てんめつ  
つぎ あおしんごう  
わたらずに次の青信号をまちましょう。

○わたっている途中にてんめつ  
①わたってすぐ・・・もどる  
②はんぶん以上わたっている・・・わたる

## 2 しんごうのない横断歩道について



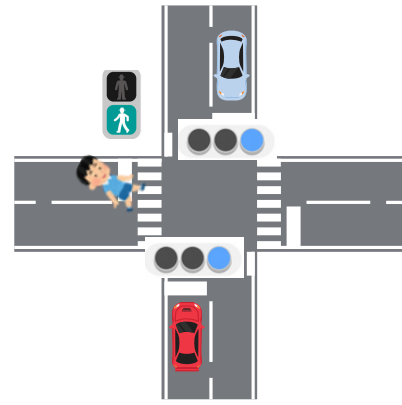
①手をあげましょう  
※ほこうしゃのそんざいを知らせ、  
わたりたい気持ちをあらわすため。

②右→左→右をかくにんしましょう  
(させつする車が来る可能性があります)  
※こうさてんでは、右うしろも確認しましょう。

③渡っている間もまわりの  
確認しましょう



- 車が止まってくれた時は、ドライバーと目を合わせてから渡りましょう。
- 止まってくれた車のかげから車がおいこしてくることもあります。確認しましょう。
- ゆずってくれたドライバーにおじぎをしてかんしゃの気持ちをつたえましょう。



- ほこうしゃ信号が「青」の時、車の信号も「青」になっているため、させつ車やうせつ車にじゅうぶんに気をつけましょう